



改めて災害の恐ろしさや怖さ、地震対策の大切さを知ることができました。  
違う学年や他の中学生、高校生とも仲良くなれたので、この経験をこれから活動に生かしたいと思います。

（福島県・中学2年生）



僕らしくもなく、充実した1年間を過ごすことができました！  
それもこの活動のおかげです！来年は受験だけど、参加したいなー。

（福島県・中学2年生）



災害時にもすぐに活用できる、水の運び方、段ボールベッドの作り方など、家族にも伝えられるような知識を得ることができました。  
全体の活動を通して、積極的に参加することの大切さを学んだので、この活動をまた続けていければいいと思います。

（福島県・中学3年生）



防災についてこれからもっと深く関わっていくのにも、福島の今を伝えるのにも、大変役に立つことを学びました。私たちが福島に行って学んだことをみんなに知ってもらい、次に何かあったときに即座に動けるリーダーになることが大切であると思いました。

（熊本県・高校1年生）



今回のプログラムを通して、自分の意見を持っているなら、その考えを間違えてもいいから口に出してみることが一番大切だと感じました。意見を言うと、周りの人も意見を出し始め、話を深めることができ、実際に良い意見が出ることもたくさんありました。

（熊本県・高校1年生）

#### 参加申込・問い合わせ先

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター こども支援部門（担当：関根）  
電話・FAX 024-504-2874 / e-mail fure-kodomo@ipc.fukushima-u.ac.jp

# 防災リーダー育成プログラムに参加しませんか？

「防災という言葉は聞いたことあるけど、何をやつたらいいのかよくわからない…。」

「災害が発生した時に本当はボランティアに行きたかったけど、その一歩が踏み出せなかつた。」

「一生懸命になれることや、将来の夢を見つけるきっかけがほしい。」

「次に災害が起きても、私だけは助かると思う。」

そんな思いを持った中学生・高校生の皆さん、「防災リーダー育成プログラム」に参加してみませんか？

このプログラムは、被災地見学、災害対応キャンプや避難所運営体験を通して、防災に関する知識や技術を習得するだけではなく、他者の思いを共有すること、自分の意見を伝えること、課題と向き合いながらよりよい解決方法を探ることを目的としています。

皆さんの参加をお待ちしています。



■参 加 対 象：中学生、高校生

■活 動 期 間：平成 29 年 7 月～平成 30 年 3 月

※活動状況により、日程が変更になる場合があります。

■活 動 回 数：9 回

※通年として実施しますが、希望するプログラム 1 回のみの参加も可能です。

■主な活動場所：伊達市立伊達中学校、ふくしま県民の森「フォレストパークあだたら」

※参加される学校から伊達中学校までの送迎タクシーを手配します。

■参 加 費：無料

■申 込 方 法：別紙申込書にご記入の上、メールにてお申込みください。

#### 【スケジュール】

##### 第1回

7月14日／伊達中学校  
開校式・講義・事前学習

##### 第2回（日帰り）

7月28日／宮城県石巻市  
被災地見学

##### 第3回（1泊2日）

8月21日～22日／  
フォレストパークあだたら  
災害対応キャンプ  
地域への発信（班別活動）

##### 第4回

10月24日／伊達中学校  
振り返り・事前学習

##### 第5回（1泊2日）

11月4日～5日／  
伊達中学校・フォレストパーク  
あだたら  
避難所運営実践プログラム

##### 第6回

12月8日／伊達中学校  
振り返り・事前学習  
地域への発信（班別活動）

##### 第7回

1月19日／伊達中学校  
振り返り・事前学習

##### 第8回

日程・会場 調整中  
報告会

##### 第9回

3年生向け 2月9日  
1、2年生向け 3月16日  
両日とも伊達中学校  
振り返り・閉校式

※プログラム運営上、スケジュール、活動内容等が変更になる場合があります。

# 知る

## 第1回

7月 14日(金)  
伊達中学校

■開校式  
1年間の自己目標を立てましょう。

■講義「防災の基本」  
命を守ることの大切さ、防災に対する考え方、災害の種類と特徴、災害情報や用語について学びましょう。

■事前学習「被災地見学について」  
東日本大震災について学習し、見学を通して何を学びたいかを考えましょう。

## 第2回

7月 28日(金)  
宮城県石巻市

■被災地見学  
東日本大震災発生時の状況や、復旧・復興状況、現在の課題についての話を聞き、災害の実態や被災者の気持ちについて考えましょう。



# 考える



## 第3回

8月 21日(月)～22日(火) ※1泊2日  
フォレストパークあだたら

### ■災害対応キャンプ

災害発生時に電気、ガス、水道が使えなくなつた場合を想定し、友だちと協力してその状況を乗り切る方法を学びましょう。また、段ボールベッドの作り方や水を効率よく運ぶ方法、非常食調理体験など、身近にあるものを活用する技術を身に付けましょう。

### 地域への発信

■班別活動  
被災地見学や災害対応キャンプで学んだことを地域に発信しましょう。(10月初旬配信予定)

## 第4回

10月 24日(火)  
伊達中学校

### ■振り返り・事前学習

被災地見学や災害対応キャンプで学んだことを振り返りましょう。  
避難所運営実践プログラムについての見通しを立てましょう。

# 行動する

## 第5回

11月 4日(土)～5日(日) ※1泊2日  
伊達中学校・フォレストパークあだたら

### ■避難所運営実践プログラム

実際に避難所で起きた課題から、よりよい避難所運営方法について話し合いましょう。

実践では、体育館を避難所に想定して、運営本部役と避難者役を体験してみましょう。避難するだけではなく、中・高校生として自分に出来ることを考えましょう。

## 第6回

12月 8日(金)  
伊達中学校

### ■振り返り・班別行動

避難所運営実践プログラムで学んだことや考えたことの発表を通して、地域の防災についてグループごとに計画を立てましょう。



# 発信する



### 地域への発信

### ■班別活動

地域の防災について立てた計画に沿って、グループごとに実践してみましょう。

## 第7回

1月 19日(金)  
伊達中学校

### ■振り返り・班別活動

地域で実践したことの課題、疑問に思ったことの発表を通して、解決のためのよりよい方法を見つけましょう。

これまで学んできたことをまとめましょう。

## 第8回

日程、会場 調整中

### ■報告会

1年間学んできたことを地域へ発信しましょう。

## 第9回

3年生向け 2月 9日(金)  
1、2年生向け 3月 16日(金)  
伊達中学校

### ■振り返り・閉校式

活動全体を振り返り、防災リーダーとしての次の目標を立てましょう。

mail:fure-kodomo@ipc.fukushima-u.ac.jp

FAX : 024-504-2874

福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

「防災リーダー育成プロジェクト運営委員会」行き

## 防災リーダー育成プログラム申込書

フリガナ			
氏名			
学校名／年組／年齢		年組	歳
生年月日／性別	平成 年	月 日	男・女
郵便番号			
住所			
電話番号			
メールアドレス	@		
緊急連絡先 (本人との関係)	—	—	( )
アレルギー	食べ物や疾患などがある場合に記入してください。		
常備薬	必ず飲むお薬、乗車時の酔い止めなど服用しているものがある場合に記入してください。		
参加および撮影の 同意について	本プログラムへの参加および子供の写真、映像の撮影と使用について同意します。 保護者のお名前 _____ 印		
プログラムについて不安な点や質問等がありましたらご記入ください。			